

ThinkPad

**ThinkPad DVD スーパーマルチ・ウルトラベイ・
スリム・ドライブ
ユーザーズ・ガイド**

ThinkPad

**ThinkPad DVD スーパーマルチ・ウルトラベイ・
スリム・ドライブ
ユーザーズ・ガイド**

重要

本製品を取り付ける前に、ThinkPad の「安全に関する冊子」をお読みください。

お願い

ご購入を証明する書類は大切に保管しておいてください。保証サービスを受ける際に必要になる場合があります。29 ページの『付録 E. Lenovo Limited Warranty』を参照してください。

第1刷 2007.5

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、
平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、
平成角ゴシック体™W7

© Copyright Lenovo 2007.

Portions © Copyright International Business Machines Corporation 2005.

All rights reserved.

目次

Safety information v

一般的な安全上のガイドライン vii

保守	vii
電源コードおよび電源アダプター	vii
延長コードおよび関連デバイス	viii
プラグおよびコンセント	viii
バッテリー	viii
放熱および製品の換気	ix

第 1 章 ドライブについて 1

製品説明	1
ソフトウェアの説明	2
インストール要件	2
ドライブの取り付け	3
本ドライブの前面図	3

第 2 章 ドライブの使用 5

作業を始める前に	5
ドライブの手入れ	5
ディスクのロード	6
縦方向に取り付けたドライブでのディスクの固定	6
ディスクの手動取り出し	6
メディアの使用	7
ディスクの取り扱いおよび管理	7
DVD-RAM メディアの使用	8
CD および DVD の使用	9
CD-R および CD-RW の使用	9
DVD-R および DVD-RW の使用	9
ソフトウェアのインストール	10
Intervideo WinDVD 再生ソフトウェアの使用	10
ソフトウェアをご使用になる前に	10
WinDVD の使用	10
DVD 地域コードの変更	11
Drag-to-Disc (DLA) の使用	11

Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションの使用	12
ディスクのコピーおよびイメージ処理	13
Intervideo WinDVD Creator の使用	14

付録 A. デバイス・ドライバー構成設定値のカスタマイズ 15

Windows Me 用の DMA の使用可能化	15
Windows 2000 Professional 用の DMA の使用可能化	15
Windows XP 用の DMA の使用可能化	16
デジタル・オーディオ再生の使用可能化	16

付録 B. トラブルシューティング 21

付録 C. 製品仕様 25

付録 D. Service and Support 27

Registering your option	27
Online technical support	27
Telephone technical support	27

付録 E. Lenovo Limited Warranty 29

Warranty information	32
Guarantee supplement for Mexico	33

付録 F. Notices 35

Recycling information	36
Trademarks	36

付録 G. Electronic emission notices 37

Federal Communications Commission (FCC) Declaration of Conformity	37
---	----

付録 H. China ROHS 41

Safety information

Before installing this product, read the Safety Information.

مج، يجب قراءة دات السلامة

Antes de instalar este produto, leia as Informações de Segurança.

在安装本产品之前，请仔细阅读 **Safety Information** (安全信息)。

Prije instalacije ovog produkta obavezno pročitajte Sigurnosne Upute.

Před instalací tohoto produktu si přečtěte příručku bezpečnostních instrukcí.

Læs sikkerhedsforskrifterne, før du installerer dette produkt.

Ennen kuin asennat tämän tuotteen, lue turvaohjeet kohdasta Safety Information.

Avant d'installer ce produit, lisez les consignes de sécurité.

Vor der Installation dieses Produkts die Sicherheitshinweise lesen.

Πριν εγκαταστήσετε το προϊόν αυτό, διαβάστε τις πληροφορίες ασφάλειας (safety information).

לפני שתתקינו מוצר זה, קראו את הוראות הבטיחות.

A termék telepítése előtt olvassa el a Biztonsági előírásokat!

Prima di installare questo prodotto, leggere le Informazioni sulla Sicurezza.

製品の設置の前に、安全情報をお読みください。

본 제품을 설치하기 전에 안전 정보를 읽으십시오.

Пред да се инсталира овој продукт, прочитајте информацијата за безбедност.

Lees voordat u dit product installeert eerst de veiligheidsvoorschriften.

Les sikkerhetsinformasjonen (Safety Information) før du installerer dette produktet.

Przed zainstalowaniem tego produktu, należy zapoznać się z książką "Informacje dotyczące bezpieczeństwa" (Safety Information).

Antes de instalar este produto, leia as Informações sobre Segurança.

Перед установкой продукта прочтите инструкции по технике безопасности.

Pred inštaláciou tohto produktu si prečítajte bezpečnostné informácie.

Pred namestitvijo tega proizvoda preberite Varnostne informacije.

Antes de instalar este producto lea la información de seguridad.

Läs säkerhetsinformationen innan du installerar den här produkten.

安裝本產品之前，請先閱讀「安全資訊」。

一般的な安全上のガイドライン

次の注意事項を常時順守して、人的および物的損傷の危険を抑制してください。

保守

スマートセンターから指示を受けるまでは、お客様ご自身で製品の保守作業をすることはご遠慮ください。ご使用中の特定の製品の修理に当たることを承認されている保守サービス提供者のみを使用してください。

注: 一部の部品には、お客様がアップグレードしたり、交換したりしても構わないものもあります。そうした部品は、お客様での取替え可能部品 (CRU) と呼びます。Lenovo は、CRU についてはそれとして明確に識別し、お客様による該当の部品の交換が適切であるときは、説明書付きの文書を提供します。そのような部品交換にあたっては、説明のすべてにしっかりと従って実行する必要があります。部品交換にあたっては、その前に必ず電源がオフになっているか確認し、製品のプラグがすべての給電部から抜かれていることを確認してください。質問や疑問がある場合は、スマートセンターにご連絡ください。

電源コードおよび電源アダプター

電源コードおよび電源アダプターは、製品の製造メーカーから提供されたものだけをご使用ください。電源コードおよび電源アダプターは、この製品専用です。他の電気機器には使用しないでください。

電源アダプターその他に電源コードを絶対に巻き付けしないでください。コードに負荷がかかり、コードのすり切れ、ひび割れ、しわなどの原因となります。このような状態は、安全上の問題となる可能性があります。

電源コードは、その上を人が踏んだり、物が通ったり、あるいは物体に挟まれたりしないように敷設してください。

コードおよび電源アダプターに、液体がかからないようにしてください。例えば、コードや電源アダプターを、流し台、浴槽、便器の近くや、液体洗剤を使って清掃される床に放置しないでください。液体は、特に誤用によりコードまたは電源アダプターに負荷がかかっている場合、ショートの原因となります。液体が原因で電源コード端子またはアダプターのコネクタ端子 (あるいはその両方) が徐々に腐食し、最終的にオーバーヒートを起こす場合があります。

電源コードおよび信号ケーブルは正しい順序で接続し、すべての電源コードが確実に接続され、プラグがコンセントに完全に差し込まれていることを確認してください。

AC 入力ピン部に腐食が認められたり、AC 入力部や電源アダプター上のどこかに過熱の兆候 (たとえば、プラスチックの変形など) が認められたり、あるいはその両方が認められる電源アダプターは、使用しないでください。

いずれかの端部の電気接点に腐食や過熱の兆候が認められたり、外見上なんらかの損傷が生じていると思われる電源コードは、使用しないでください。

延長コードおよび関連デバイス

ご使用になる延長コード、サージ保護器、無停電電源装置、およびテーブル・タップは、製品の消費電力に対応できる定格であるか確認してください。これらの装置に決して過負荷がかからないようにしてください。テーブル・タップを使用する場合は、負荷がテーブル・タップの入力定格を超えないことが必要です。電源負荷、消費電力、および入力定格について疑問がある場合は、詳しくは、電気技術者に相談してください。

プラグおよびコンセント

ご使用のコンピューター装置で使用するつもりコンセント (電源コンセント) が外見上損傷または腐食しているように思われる場合は、有資格電気技術者の手で交換が行われるまでは、そのコンセントは使用しないでください。

プラグは、曲げたり、変更したりしないでください。プラグが損傷している場合は、製造元に連絡して、交換品を入手してください。

一部の製品には、三つ又プラグが装備されているものがあります。このプラグが差し込めるのは、アース付きコンセントの場合のみです。これは、安全フィーチャーの 1 つです。したがって、接地されていないコンセントへの差し込みを試みて、この安全フィーチャーを台無しにしないようにしてください。このプラグがコンセントに差し込めない場合は、電気技術者に連絡して、承認済みコンセント・アダプターを入手するか、この安全フィーチャーを使用可能なコンセントに取り替えてください。コンセントには決して過負荷がかからないようにしてください。全システム負荷が分岐回路定格の 80% を超えないことが必要です。電源負荷および分岐回路定格について疑問がある場合は、詳しくは、電気技術者に相談してください。

使用する電源コンセントについては、適正に配線され、アクセスが容易であり、装置の近くにあるか確認してください。電源コードは、いっぱい伸ばすことで、コードにストレスがかかることがないようにしてください。

装置をコンセントに接続したり、コンセントから切断したりするときは、注意深く行ってください。

バッテリー

Lenovo で製造されたすべてのパーソナル・コンピューターには、システム・クロック用の電源として再充電不能のコイン型電池が収められています。また、ノートブック・コンピューターなど、モバイル製品の多くには、ポータブル・モード時にシステム電源となる再充電可能なバッテリー・パックが使用されています。ご使用の製品で使用していただくために Lenovo が提供しているバッテリーは、互換性に関してテスト済みであり、Lenovo の承認済みパーツとしか交換できません。

どのバッテリーの場合も、決して開こうとしたり、分解を試みたりしないでください。バッテリーをつぶしたり、バッテリーに穴をあけたり、バッテリーを焼いたり、金属接点を短絡させたりしないでください。バッテリーを水やその他の液体にさらさないでください。バッテリー・パックの再充電は、製品資料に記載されている説明に厳密に従う以外の方法では行わないでください。

バッテリーを誤用したり、その取り扱いを誤ったりすると、バッテリーが過熱する可能性があり、それが原因で、バッテリー・パックやコイン型電池からガスや炎が『噴出する』恐れがあります。ご使用のバッテリーが損傷した場合や、ご使用のバッテリーからの放電、もしくはバッテリー・リード接点に異物がたまっていることに気付いた場合は、バッテリーの使用を停止し、バッテリー製造元から交換品を入手してください。

バッテリーは、長期間にわたって使用しないまま放置されていると、劣化する恐れがあります。一部の再充電可能バッテリー（特に、リチウム・イオン電池）の場合は、バッテリーを使用しないで放電状態のまま放置しておく、バッテリー短絡の危険が増大する恐れがあり、それが原因で、バッテリーの寿命が短縮する可能性があります、安全上の問題が生起する恐れもあります。再充電可能なりチウム・イオン電池は、完全に放電するにまかせたり、放電状態のまま保管したりしないでください。

放熱および製品の換気

コンピューター、AC アダプター、およびアクセサリーの多くは、オンにしたときや、バッテリーの充電時に熱を発生します。したがって、次の基本的な注意事項を常に順守してください。

- 製品の機能時やバッテリーの充電時には、コンピューター、AC アダプター、あるいはアクセサリーがひざやその他の身体部分に長い時間にわたって接触したままにしておかないでください。コンピューター、AC アダプター、およびアクセサリーの多くは、通常の操作中でもある程度の熱を発生します。したがって、長い時間にわたって身体に接触していると、気分が悪くなったり、場合によっては、皮膚にやけどを生じる原因となる可能性もあります。
- 可燃物の近くや、爆発性環境では、バッテリーを充電したり、コンピューター、AC アダプター、あるいはアクセサリーを操作しないでください。
- 製品には操作の安全性、快適性、および信頼性を考慮して、換気スロット、換気ファン、および放熱板が備えられています。こうした機構は、製品をベッドやソファやカーペットの上、またはその他の柔軟な表面上に置くという、不注意で阻害されてしまう可能性があります。これらの機構に対しては、決して妨害したり、覆いを掛けたり、使用不可にしたりしないでください。

第 1 章 ドライブについて

本書では、ThinkPad® DVD スーパーマルチ・ウルトラベイ・スリム・ドライブの登録、取り付け、および使用方法について説明します。本書は、「*Software and User's Guide CD*」に提供されています。

本書の付録には、保証情報および法律的な特記事項 (英語です) が記載されています。

製品説明

本ドライブは、DVD-Multi Recorder 仕様と互換性があり、DVD-RAM、DVD-RW、および DVD-R (汎用、650 nm) メディアを読み取ることはもちろん記録することができます。また、ドライブは、CD-R、CD-RW、および高速 CD-RW メディアにも記録することができ、さらに、信頼性の高い CD 焼き付けを行うためにバッファ・アンダーラン予防テクノロジーを使用しています。また、DVD スーパーマルチ・ドライブは、DVD+R、DVD+RW、DVD ビデオ、ビデオ CD、オーディオ CD、複数セッション、拡張アーキテクチャー (XA) CD、および、Kodak 写真 CD などを含む、その他の多数のフォーマットを読み取ることができます。(DVD+R および DVD+RW メディア製品の中には、互換性がないものもあります。) 本ドライブは、ご使用のウルトラベイ・スリム・ドライブ・ベイまたはウルトラベイ・エンハンスド・ドライブ・ベイに取り付けるよう、設計されています。

メディア	書き込み速度
CD-R	最大 24 倍速
CD-RW	最大 16 倍速
DVD-R	最大 8 倍速
DVD+R	最大 8 倍速
DVD+R 2 層	最大 4 倍速
DVD-R 2 層	最大 4 倍速
DVD-RW	最大 6 倍速
DVD+RW	最大 6 倍速
DVD-RAM	最大 5 倍速

本製品には、「*Software and User's Guide CD*」のほかに以下のものが同梱されています。

- ThinkPad DVD スーパーマルチ・ウルトラベイ・スリム・ドライブ
- 携帯用ケース
- *Quick Reference Guide*
- レーザーの安全上の手引き

品目が不足、損傷している場合には、購入先にご連絡ください。領収書またはクレジットの控えは必ず保管しておいてください。保証サービスを受けるために提示を求められる場合があります。テクニカル・サポート情報については、27 ページの『付録 D. Service and Support』を参照してください。

ソフトウェアの説明

DVD Burner User's Guide and Software CD には、以下のソフトウェアが収録されています。

- **Intervideo WinDVD Creator**

このソフトウェアを使用すると、DVD-RW、DVD-R、DVD+RW、およびDVD+R メディアにビデオ・ファイルを記録できます。これらのメディアは、ほとんどのスタンドアロン DVD プレイヤーで再生することができます。このソフトウェアを使用して、記録する前にご自分のビデオ資産を編集および修正することもできます。DVD-RAM 記録方式もサポートされています。お使いのコンピューターにアナログ、USB、または IEEE 1394 取り込み装置が取り付けられている場合、このソフトウェアを使用して、カメラからビデオを記録できます。

- **Drag-to-Disc (DLA)**

このソフトウェアでは、ディスクットに書き込む場合と同様に、ドライブ名を使用して、CD および DVD メディアに直接書き込むことができます。DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL、DVD+R DL、DVD+RW、および DVD+R メディアをフォーマットすることもできます。DLA を使用すると、ファイルのドラッグ・アンド・ドロップ、新規ディレクトリーの作成ができるほか、ほとんどのアプリケーションからでも DVD スーパーマルチにファイルを直接保存できます。Drag-to-disc は Multimedia Center for Think Offerings の一部としてインストールされます。

- **UDF リーダー**

このソフトウェアを使用すると、DVD-RAM、DVD-RW、DVD+RW、DVD-R DL、DVD+R DL、および CD-RW メディアを読み取るためのソフトウェアを、DVD ドライブが装備されたコンピューターにインストールできます。

- **Multimedia Center for Think Offerings**

このソフトウェアを使用すると、CD のコピー、オーディオ CD の作成、MP3 CD の作成、およびデータ CD の作成ができます。Multimedia Center for Think Offerings では、他のコンピューターまたは互換性のある家庭用電子機器製品で使用できるようにデータを DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R、DVD-R DL、DVD+RW、DVD+R DL、および DVD+R ディスクに書き込むこともできます。また、起動 CD を作成することも、CD イメージを保存しておいて、後で記録することもできます。Multimedia Center for Think Offerings に組み込まれている Express Labeller を使用すると、紙ラベルに印刷するかまたは LightScribe ディスクにラベルを付けることができます。

- **Intervideo WinDVD**

このソフトウェアでは、お使いのコンピューター上で DVD ビデオを再生したり、ハードディスクからビデオ・ファイルを再生したりできます。

注: FIREGL、Intergraph、および 3dLabs などのような一部のグラフィックス・アダプターは、DVD ビデオの再生をサポートしていません。

インストール要件

本ドライブを取り付けるには、ご使用の ThinkPad が次の要件を満たす必要があります。

- ウルトラベイ・スリム・ドライブ・ベイまたはウルトラベイ・エンハンスド・ベイ付きの ThinkPad
- ThinkPad ウルトラベース X4 ドックまたはドック III
- Microsoft® Windows® Vista™、Microsoft Windows XP、または Microsoft Windows 2000 オペレーティング・システム

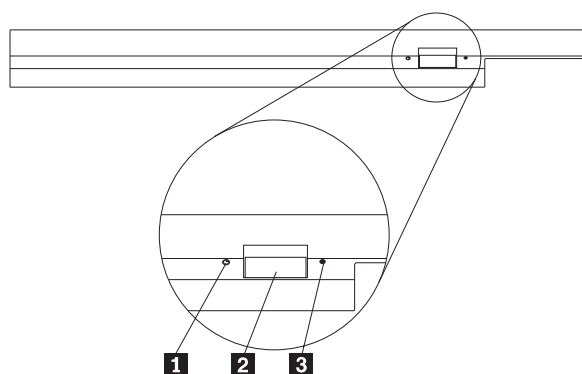
注: Lenovo は、Microsoft Windows 95、Microsoft Windows 98、または Microsoft Windows Millennium Edition (Me) などのオペレーティング・システムのコンピューターについては、限定されたサポートを提供します。

ドライブの取り付け

ThinkPad には、ヘルプ・システムの「Access Help」に、ご使用の機種にドライブを取り付けるための説明が含まれています。本ドライブをウルトラベイ・スリム・ドライブ・ベイまたはウルトラベイ・エンハンスド・ベイに正しく取り付けるには、「Access Help」の指示に従ってください。

本ドライブの前面図

次の図は、本ドライブ前面図を示しています。



- 1** 電源ライト: このライトは、ドライブが使用中のときに点灯するようになっています。
- 2** イジェクト・ボタン: DVD または CD を取り出すにはこのボタンを押します。
- 3** 非常用イジェクト・ホール: イジェクト・ボタンが働かない場合は、この非常用イジェクト・ホールを使って DVD または CD を取り出します。手動で DVD または CD を取り出す場合の詳しい説明は、6 ページの『ディスクの手動取り出し』を参照してください。

第 2 章 ドライブの使用

ここでは、DVD および CD の取り扱い、ロード、および手入れの方法、また、本ドライブのお手入れの方法を説明します。

作業を始める前に

最善の結果を得るためには、ドライブを使用する前に次のガイドラインをお読みください。

- ディスクのフォーマットや書き込みの最中には ThinkPad を動かさないでください。これによってデータ・エラーが起こる場合があるからです。また、ディスクのフォーマットや書き込みを実行中は、入力操作を最小限にしてください。この場合もデータ・エラーの原因となります。
- ディスクへの書き込みを行っているときは、ThinkPad を平らな場所に置きます。
- ドライブを使用しているときは、ThinkPad が AC コンセントに接続されていることを確認してください。ディスクへの書き込み中にバッテリーがなくなると、ディスクが損傷する場合があります。
- スクリーンセーバーはオフにしておきます。スクリーンセーバーを使うと、フォーマットや書き込みのプロセスが中断される場合があります。
- ディスクに書き込みを行っているときに、ThinkPad をスタンバイまたは休止状態にしないでください。

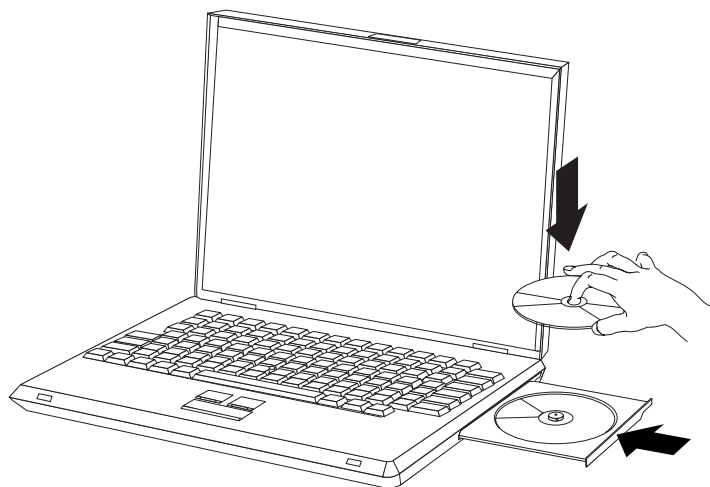
注: ドライブの読み取りや書き込みの結果は、ご使用になる DVD や CD のメディアの品質や特性によって決まります。

ドライブの手入れ

動作中のドライブを保護するために、次の注意事項を守ってください。

- ドライブを移動するときは、その前にドライブからディスクを取り出してください。
- ドライブに異物を挿入しないでください。
- ドライブの上に物を積み重ねないでください。
- ドライブのカバーを取り外したり、ドライブを分解したりしないでください。
- 次の条件下でドライブを操作しないでください。
 - 高温、高湿度、または直射日光
 - 過剰な振動、突然の衝撃、または表面の傾斜
 - 多量のほこり

ディスクのロード



1. イジェクト・ボタンを押します。トレイがドライブから出てきます。
2. ラベルを上に向けて、ディスクをトレイに置きます。
3. トレイを軽く押すと、トレイが閉まり、「カチッ」と音がします。

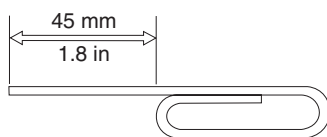
重要: 力任せにトレイを開けようとしたり、何らかの道具を使ってトレイを無理にこじ開けようとしてはなりません。イジェクト・ボタンを押してもトレイが開かない場合は、『ディスクの手動取り出し』を参照して、非常時の手動取り出し操作についての詳細をご覧ください。

縦方向に取り付けたドライブでのディスクの固定

縦方向取り付けでの操作のために、ドライブには 4 個の保持器具がロード・トレイに取り付けられています。ディスクを挿入するには、ディスクを下部の 2 個の保持器具に入れてからトレイを閉じます。ディスクを取り外すには、トレイを開き、下部の 2 個の保持器具からディスクを持ち上げます。

ディスクの手動取り出し

イジェクト・ボタンを押しても、トレイが出てこない場合は、コンピュータの電源を切り、図に示すように大きなクリップを伸ばしてツールを作ります。まっすぐに伸ばしたときに、少なくとも 45 mm の長さが必要です。伸ばした方の側をドライブの正面にある非常用イジェクト・ホールに差し込みます。トレイが開くまで、クリップを押し込みます。ディスクを取り出すことができるように、トレイを静かに引き出します。



メディアの使用

ここでは、メディアの使用について説明します。

ディスクの取り扱いおよび管理

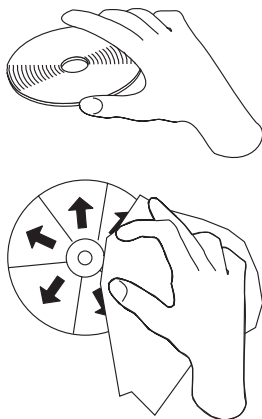
ディスクの取り扱いとクリーニングは、慎重に行ってください。特に CD-R や CD-RW などの書き込み可能メディア・タイプは、読み取り可能な状態を保つために注意が必要です。次の注意事項を守れば、ディスクをより長くご使用いただけます。

- ディスクは、当初使用されていたパッケージに入れて保管します。
- ディスクは、直射日光を避けて保管します。
- ディスクは、直射熱源から離して保管します。
- ディスクを使用しないときは、コンピューターから取り出します。
- 使用「前」に、ディスクにひび割れがないか検査します。

重要: ひびが入っているディスクは使用しないでください。

- ディスクを無理にコンピューターやパッケージに押し込まないでください。
- ディスクは、曲げたり、ねじったりしないでください。
- 市販のクリーナーを使用してディスクをクリーニングしないでください。
- ディスクの記録面にはなにも書かないでください。
- ディスクを取り扱う際は、縁または中央の穴を持ってください。
- ディスクの表面には触れないでください。
- ほこりや指紋を取り除くには、けば立ちのない柔らかい布でディスクの中央から縁に向かってふいてください。

重要: 円を描くようにディスクをふくと、データが失われる可能性があります。

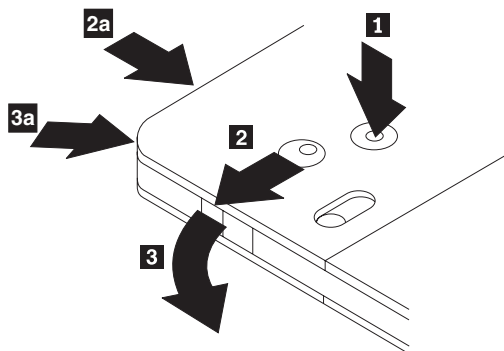


ご使用のドライブには多くの種類のメディアを使用することができます。メディアによって使用方法が異なります。次のセクションではメディアのタイプごとに使用法を説明します。

DVD-RAM メディアの使用

DVD-RAM メディアは、むき出しのディスクの形をとるか、カートリッジに封入されています。本ドライブでカートリッジ・メディアを使用するには、まず、カートリッジからディスクを取り外す必要があります。

カートリッジからのディスクの取り出し

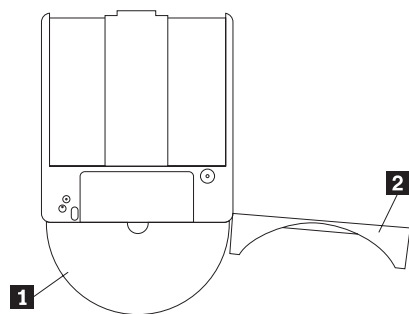


ボールペンの先を使用して、ロック・ピンのタブ **1** を押し、破いてください。ディスクを取り出すために、ボールペンを使用して、カートリッジのふたのロック **2** を押し下げ、カートリッジのふた **3** を引き出します。カートリッジのふたを開けると、ディスクを取り外せます。

注: 一部のカートリッジでは、カートリッジのふたのロックとカートリッジのふたのタブは、上の図の **2a** と **3a** に示すように、カートリッジのサイドに付いています。

重要: 露出しているメディアを取り扱うときには、ディスクの記録域に触れないでください。

ディスクをカートリッジに戻す



ディスクをカートリッジに戻すには、ディスク **1** のラベル・サイドを DVD-RAM カートリッジのラベル・サイドと合わせます。ディスクを挿入し、カートリッジのふた **2** を閉じます。カチッと音がすると、ふたのドアが確実に閉じています。

取り扱い上の注意

取り外したディスクの取り扱いにご注意ください。ごみ、ほこり、指紋、染み、またはひっかき傷により、メディアの記録および再生が損なわれる場合があります。CD クリーニング・キットを使ってほこりやその他のごみを取り除いてください。柔らかい乾いた布でディスクを拭いてください。溶剤を使用してディスクの表面をクリーニングしないでください。ディスクにラベル付けする場合は、柔らかいフェルト・ペンでラベルの印刷面またはカートリッジにのみ記入してください。直射日光や高温多湿を避けてください。ディスクのどちらの面にもラベルを貼り付けしないでください。

片面 DVD-RAM および両面 DVD-RAM メディアの使用

DVD-RAM メディアには、片面のものと両面のものがあります。

2.6 GB および 4.7 GB バージョンは片面です。9.4 GB バージョンは両面です。両面メディアの両方の面のデータにアクセスするには、メディアをドライブから取り出し、表裏を反転させてから、再びドライブに挿入する必要があります。

CD および DVD の使用

データ・ディスクを読み取るには、次のステップを行います。

1. コンピューターの電源をオンにします。
2. ドライブの前面にある「オープンクローズ」ボタンを押します。
3. ラベルが上を向くようにして、ディスクまたはカートリッジをトレイに挿入します。
4. 「オープンクローズ」ボタンを押すか、ロード・トレイをそっと押し入れることにより、トレイを閉じます。

重要: ロード・トレイを閉じるには、力を加えたり、物を挿入したりしないでください。

5. ドライブの使用インジケータがオフになるのを待ってから、「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。
6. 「CD-ROM」アイコンまたは「DVD-RAM/DVD-R/DVD-RW」アイコンをダブルクリックします。

CD-R および CD-RW の使用

本ドライブは、CD-R および CD-RW ディスクの両方に書き込むことができます。CD-R ディスクは消去できませんが、標準の CD-ROM ドライブと CD プレイヤーで使用できます。

CD-R ディスクを使用すると、オーディオ・トラックの録音、データの保存、ファイルのアーカイブ、および別の CD からのファイルのコピーを行うことができます。

CD-RW ディスクは消去と再書き込みが可能ですが、新しいタイプの CD-RW 互換の CD-ROM ドライブと DVD-ROM ドライブでしか使用できません。CD-RW ディスクを使用すると、ファイルのバックアップ、保存、および更新を行ったり、別の CD からファイルのコピーを行うことができます。

注意事項:

1. CD-R ディスクは、オーディオ CD プレイヤーで再生できます。CD-RW ディスクは、ほとんどのオーディオ CD プレイヤーで再生できません。
2. DOS、Windows 3.x、または S/2[®] オペレーティング・システムの場合は、本ドライブに含まれているソフトウェアを使用してドライブの CD レコーディング機能を使用することはできません。

このソフトウェアの詳しい使用方法については、11 ページの『Drag-to-Disc (DLA) の使用』および 12 ページの『Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションの使用』を参照してください。

DVD-R および DVD-RW の使用

本ドライブは、DVD-R および DVD-RW ディスクの両方に書き込むことができます。DVD-R ディスクは消去できませんが、標準の DVD-ROM ドライブと DVD プレイヤーで使用できます。

DVD-R ディスクを使用すると、オーディオ・トラックの録音、データの保存、ファイルのアーカイブ、および別の DVD からのファイルのコピーを行うことができます。

DVD-RW ディスクは消去と再書き込みが可能ですが、新しいタイプの MR および DVD-RW 互換の DVD-ROM ドライブでしか使用できません。DVD-RW ディスクを使用すると、ファイルのバックアップ、保存、および更新を行ったり、別の DVD からファイルのコピーを行うことができます。

このソフトウェアの使用方法について詳しくは、「Multimedia Center for Think Offerings」と「Software and User's Guide Super CD」の DLA ヘルプ情報を参照してください。

ソフトウェアのインストール

ドライブをコンピューターに取り付けた後は、「User's Guide and Software CD」からアプリケーション・ソフトウェアをインストールできます。アプリケーション・ソフトウェアをインストールするには、次のステップを行います。

1. 「User's Guide and Software CD」をドライブに挿入します。
2. CD が自動的に開始します。開始した場合はステップ 5 に進みます。
3. CD が自動的に開始しない場合は「スタート」をクリックし「ファイル名を指定して実行」をクリックします。
4. 「ファイル名を指定して実行」のボックスに、**e:\Launch.bat** と入力します。ここで **e** は ThinkPad DVD スーパーマルチ・ウルトラベイ・スリム・ドライブのドライブ名です。
5. もし、Internet Explorer が悪質なスクリプトの警告を表示した場合は、「警告バー」を右クリックし「**ブロックされた内容を許可する**」を選択してください。
6. 左側のナビゲーター・バーで「ソフトウェア」を選択します。
7. インストールしたいソフトウェア・アプリケーションの横のボックスをチェックします。
8. 「実行」をクリックします。選択したソフトウェアがサイレント・モードでインストールされます。
9. 完了メッセージが出たら ThinkPad を再起動します。

注: ソフトウェアがサイレント・モードのインストールに失敗する場合は、インストーラーのページの最下部行から、個々のパッケージの対話式インストールを選択することができます。

Intervideo WinDVD 再生ソフトウェアの使用

ここでは、Intervideo WinDVD 再生ソフトウェアの使用とカスタマイズの方法を説明します。Intervideo WinDVD 再生ソフトウェアに関する現行情報は、「User's Guide and Software CD」の README ファイルに入っています。

ソフトウェアをご使用になる前に

WinDVD を使用するには、互換性のあるビデオ・デバイス・ドライバーおよび IDE バス・マスターが必要です。DMA バス・マスターの使用可能化とビデオ・デバイス・ドライバーの特定については、15 ページの『付録 A. デバイス・ドライバー構成設定値のカスタマイズ』を参照してください。

WinDVD の使用

DVD ビデオ・ディスクをドライブに挿入すると、Intervideo WinDVD 再生ソフトウェアは自動的に開始され、ビデオ・ディスクの再生を始めます。DVD ディスクにビデオとプログラムの両方のコンテンツが入っている場合、プログラム・コンテンツが自動的に再生されます。

ビデオ/プログラム DVD ディスクのビデオ・コンテンツを表示するには、「スタート」メニューから **WinDVD** を起動し、「再生」をクリックします。

Microsoft Windows XP では、Windows Media Player アプリケーションを使用して DVD ビデオ・コンテンツを再生することもできます。

DVD 地域コードの変更

地域化およびコピー保護 (Regionalization and Copy Protection) (DVD 地域コード) は、DVD で配布される知的所有権の無許可の複製を防止するために、コンテンツ・スクランブル・システム (content scramble system) (CSS) 規格を使用しています。これは本来 Motion Picture Association of America (MPAA) によってビデオの海賊行為に取り組むために要求されたものですが、任意のコンテンツに適用できます。CSS は、正しい許可なしに暗号化されていないデータを送信することを禁止することによって働きます。再生システムは、暗号化されたデータをデコードするには、CSS のライセンスを取得する必要があります。

CSS 仕様は、世界を 7 つの固有の地域に分割します。1 つの地域用に暗号化されたコンテンツは、他の地域用の再生システムによって読み取ることはできません。CSS は、DVD コンテンツのデジタル・コピーを防止するために使用されますが、DVD コンテンツのアナログ・コピーを防止するには、Macrovision によって考案された別の規格が使用されます。Macrovision 規格は、市販のビデオ・デッキを使用したビデオ・コンテンツの無許可の複製を防止するために、映画業界によって広く使用されているスクランブル・システムです。DVD 再生システムは、CSS と Macrovision の両方のコピー保護規格をサポートする必要があります。

初めて DVD ビデオ・ディスクをドライブに挿入すると、地域を設定するよう促されます。世界の別の地域に移動した場合は、DVD 再生ソフトウェアを使用して、地域コードを変更することができます。

注: DVD 地域コードは 5 回しか変更できません。地域コードの変更を 5 回行った後は、ドライブは、ユーザーが設定した 5 番目の地域コードに関連した MPEG-2 のビデオ作品だけを再生することができます。

地域コードを変更するには、次のステップを行います。

1. コンピューターの電源をオンにし、オペレーティング・システムを起動します。
2. 「スタート」をクリックします。
3. 「プログラム」を選択します。
4. 「Intervideo WinDVD」をクリックします。
5. 「Intervideo WinDVD」をクリックします。
6. 「WinDVD ウィンドウ」を右アイコンをクリックして、「セットアップ」ウィンドウを開きます。
7. 「リビジョン (地域)」タブをクリックします。
8. 新規地域の単一地域 DVD を挿入します。
9. ご使用の国用の正しい地域コードを選択します。
10. 「OK」をクリックします。

Drag-to-Disc (DLA) の使用

DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+R、CD-R、および CD-RW メディアにデータを書き込むために、Drag-to-Disc (DLA) が提供されています。DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+R、CD-R、および CD-RW メディアには複数回書き込むことができますが、DVD-R、DVD+R、および CD-R メディアは、フォーマットと書き込みを一回しか行えません。

DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+R、CD-R、または CD-RW メディアをフォーマットして書き込むには、次のようにしてください。

1. ディスクをドライブに挿入します。
2. 「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。DVD スーパーマルチ・ドライブのドライブ名を右クリックします。
3. 「フォーマット」をクリックします。DVD のフォーマット設定は、最大 90 分間かかることがあります。

4. フォーマットが完了した後、ファイルを DVD スーパーマルチ・ドライブのアイコンにドラッグ・アンド・ドロップするか、Windows エクスプローラを使用してファイルを移動することができます。

CD-R および DVD-R メディアを他のコンピューターで互換性があるようにするには、次のステップを行います。

1. 「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。DVD スーパーマルチ・ドライブのドライブ名を右クリックします。
2. 「互換化」をクリックします。

UDF フォーマット済み DVD-RAM、DVD-RW、DVD+RW、または CD-RW メディアを他のコンピューターで使用できるように、「*User's Guide and Software CD*」に UDF リーダーが収録されています。

UDF リーダーを使用するには、次のステップを行います。

1. *User's Guide and Software CD* を、UDF フォーマット済みディスクを使用したいコンピューターの CD または DVD ドライブに挿入します。CD のオートプレイが開始します。
2. 「ナビゲーション・メニュー」で「ソフトウェア」を選択します。
3. ご使用のオペレーティング・システムに適切な UDF リーダーを選択します。32 ビットおよび 64 ビットのバージョンは、両方ともインストーラー・リストに入っています。

注意事項:

1. UDF リーダーが必要とされるのは、別の DLA プログラムがインストールされていないシステムの場合だけです。
2. Windows XP で『use with DLA』メニュー項目が選択されていない場合は、Windows XP の CD 記録方式が使用されます。

Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションの使用

Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションを使用して、データ、オーディオ、ビデオ、CD、および DVD を焼き付けることができます。また、再書き込み可能メディアの処理のためにツールおよびユーティリティを利用することもできます。Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションには、ディスク・イメージを管理し、ファイルのバックアップを作成するためのプロジェクトもあります。

Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションを Windows XP で開始するには、「スタート」->「すべてのプログラム」->「Multimedia Center for Think Offerings」->「Multimedia Center Home」をクリックします。

Multimedia Center を開始すると、最初に「クイック・リンク」ページが表示されます。このページには、便宜のために、最もよく使用されている 4 つのタスクが表示されます。オーディオまたはデータ・ディスクを作成するには、対応するタブを選択してから、実行したいタスクを選択します。ディスクのコピー、ディスク・イメージの作成、または前に保存されたイメージの焼き付けを行うには、「コピー」タブを選択します。Drag-to-disc (DLA) を使用するには、「データ」タブを選択します。再書き込み可能ディスクを消去するには、「ツール」タブを選択します。

「スタート」->「すべてのプログラム」->「Multimedia Center for Think Offerings」をクリックすることにより、RecordNow Copy、RecordNow Data、および RecordNow Audio と同様に、「スタート」メニューから「データ」タブ、「オーディオ」タブ、および「コピー」タブに直接にアクセスすることができます。

起動 CD または DVD を作成する場合は、データ・プロジェクトから開始して、「プロジェクト (Project)」ウィンドウの右上隅にある「起動 CD」ボタンをクリックします。そうすると、プロンプトが出されて、ハードディスクからブート・イメージを選択するか、フロッピー・ディスクからブート・イメージを作成するかを選択を促されます。

Multimedia Center の使用法についての詳細は、オンライン・ヘルプを参照してください。

ディスクのコピーおよびイメージ処理

Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションを使用して、CD のコピーの作成やイメージの保存を行うことができます。また、以前にハードディスクに保存したイメージから CD を作成することもできます。Multimedia Center でのイメージの保存には ISO フォーマットと GI フォーマットのみが使用できます。ISO フォーマットは、データ CD にのみ使用可能です。その他すべてのディスク・フォーマットでは、GI イメージが必要です。

保存される CD イメージの容量は 730 MB 相当、DVD イメージの容量は 8.6 GB 相当です。先に進む前にハードディスクに十分なスペースがあることを確認してください。

CD イメージを作成するには、次のステップを行います。

1. Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションを開始します。
2. 「コピー」ページをクリックします。
3. 「ハードディスクにイメージを保存」タスクをクリックします。
4. アプリケーションによってランダムな名前が作成されます。イメージ・ファイルをリネームします。
5. イメージ処理するディスクを挿入します。
6. 「イメージを保存」ボタンをクリックします。

注:

1. DLA CD をイメージ・ファイルとして保存することはできません。
2. コピー・プロテクトされた市販の CD をイメージ処理することはできません。

以前に保存されたイメージを焼き付けるには、次のステップを行います。

1. Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションを開始します。
2. 「コピー」ページをクリックします。
3. 「ディスクにイメージを書き込む」タスクをクリックします。
4. 「参照」ボタンを使用して、焼き付けたいイメージに移動します。
5. ブランク・ディスクまたは消去可能ディスクを挿入します。
6. 「イメージを書き込む」ボタンをクリックします。

ディスクをコピーするには、次のステップを行います。

1. Multimedia Center for Think Offerings アプリケーションを開始します。
2. 「コピー」ページをクリックします。
3. 「ディスク コピー」タスクをクリックします。
4. コピーするディスクを挿入します。
5. 「ディスク コピー」ボタンをクリックします。
6. プロンプトが出されたら、対象ディスクを挿入します。

注:

1. コピー・プロテクトされた CD をコピーすることはできません。
2. 著作権所有者の許可なしにディスクのコピーまたはイメージ処理を行うと、法的に処罰されることがあります。著作権についての詳細は、お客様の法律顧問にお問い合わせください。

Intervideo WinDVD Creator の使用

Intervideo WinDVD Creator を使用して、ビデオおよびオーディオ・ファイルの取り込み、編集、および記録ができます。Intervideo WinDVD Creator は、ご自身のビデオおよびオーディオ・ファイルを使用して DVD ビデオを作成および記録するのにも使用できます。Intervideo の WinDVD Creator 機能について詳しくは、「*User's Guide and Software CD*」に収録されている「オンライン WinDVD Creator ユーザーズ・ガイド」を参照してください。

WinDVD Creator メインウィンドウの主な機能域は、「**キャプチャ**」、「**編集**」、「**メニューの追加**」、および「**ムービー作成**」です。これらの機能から、ご自身のビデオおよびオーディオ・ファイルをインポートして編集できます。さらに、それらのファイルをサポートされているフォーマット (MPEG-1、MPEG-2、ASF、WMV、および AVI) のいずれかで保存できます。

ご自身のビデオおよびオーディオ・ファイルの準備ができたなら、「**キャプチャー**」および「**編集**」ステップを行うと、「**メニューの追加**」機能内からカスタマイズしたメニューを追加できます。メニューの背景として使用する静止画像をインポートしたり、サンプル・イメージの 1 つを選択することができます。映画の準備ができたなら、「**ムービー作成**」に進みます。そこで、映画の作成時に使用した出力フォーマットおよびビデオ規格を選択できます。映画をディスクに書き込んだり、後で書き込むためにハードディスクに保存したりできます。WinDVD Creator Plus を使用してハードディスク上に DVD イメージを作成する場合、「プロジェクト」メニューから「**イメージをディスクに書き込み**」を選択できます。

WinDVD Creator では、ハードディスク上で追加のスペースを使用せずに **Disk Manager** を使用して、ビデオを DVD 記録可能メディアに直接記録することもできます。Disk Manager を使用すると新しいビデオを取り込むか、またはすでにあるファイルを使用してから、カスタマイズしたメニューを作成して映画を完成できます。映画は、+VR または -VR ビデオ・フォーマットで作成できます。Disk Manager を使用すると、ビデオ・セグメントを追加または削除したり、カスタマイズしたメニューを変更して、いつでも映画を編集できます。

注: 古いセットトップ型 DVD プレイヤーでは、+/-VR フォーマットのディスクの互換性に制限があります。

付録 A. デバイス・ドライバー構成設定値のカスタマイズ

Microsoft Windows Me および Windows 2000 Professional には、挿入の自動通知と DMA の 2 つのデバイス・ドライバー構成パラメーターがあります。

挿入の自動通知パラメーターでは、コンピューターは、ディスクがドライブに挿入された後、ディスクの再生またはディスクへのアクセスを自動的に開始することができます。DMA パラメーターは、コンピューターの DMA コントローラーに CD からメモリーへのデータ転送を処理させ、マイクロプロセッサを解放して他のタスクを実行できるようにすることにより、コンピューターのパフォーマンスを改善します。たとえば、DMA を活動化すると、マイクロプロセッサがビデオにより多くの処理時間を割り振るので、映画やゲームをよりスムーズに進ませることができます。

Windows Me 用の DMA の使用可能化

Windows Me の DMA パラメーター設定を変更するには、次のステップを行います。

1. 「スタート」をクリックします。
2. 「設定」をクリックします。
3. 「コントロール パネル」をクリックします。
4. 「すべてのコントロール パネルのオプションを表示する」をクリックします。
5. 「システム」をダブルクリックします。
6. 「デバイス マネージャ」タブをクリックします。
7. 「CD-ROM」をダブルクリックします。
8. 変更したいドライブをダブルクリックします。
9. 「設定」タブをクリックします。
10. 「DMA」チェック・ボックスを選択するためにクリックします。
11. 「OK」をクリックします。

Windows 2000 Professional 用の DMA の使用可能化

Windows 2000 Professional のパラメーター設定値を変更するには、次のステップを行います。

1. 「スタート」をクリックします。
2. 「設定」をクリックします。
3. 「コントロール パネル」をクリックします。
4. 「システム」をダブルクリックします。
5. 「ハードウェア」タブをクリックします。
6. 「デバイス マネージャ」ボタンをクリックします。
7. 「IDE ATA/ATAPI コントローラ」をクリックして、ツリーを展開します。
8. DVD スーパーマルチ・ドライブが入っているコントローラーに対応する装置（「プライマリ IDE チャンネル」または「セカンダリ IDE チャンネル」）をクリックします。
9. 「詳細設定」タブをクリックします。
10. DVD スーパーマルチ・ドライブがある位置に対応する「転送モード」プルダウン（マスターの場合はデバイス 0、スレーブの場合はデバイス 1）を選択します。
11. 「OK」をクリックします。
12. 「閉じる」をクリックして、「デバイス マネージャ」ウィンドウを閉じます。システム設定値が変更されたことを知らせるメッセージが表示されます。
13. 「OK」をクリックして、コンピューターを再起動します。

Windows XP 用の DMA の使用可能化

Windows XP デスクトップから DMA パラメーター設定値を変更するには、次のステップを行います。

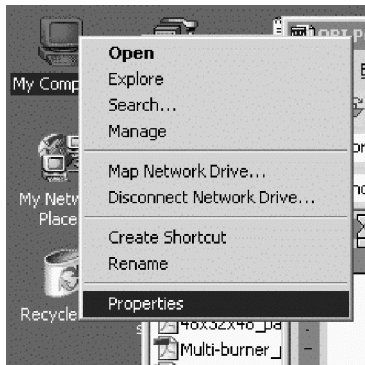
1. 「スタート」をクリックします。
2. 「コントロール パネル」をクリックします。
3. 「クラシック表示に切り替える」をクリックします。
4. 「システム」をダブルクリックします。
5. 「ハードウェア」タブをクリックします。
6. 「デバイス マネージャ」 ボタンをクリックします。
7. 「IDE ATA/ATAPI コントローラ」をクリックして、ツリーを展開します。
8. DVD スーパーマルチ・ドライブが入っているコントローラに対応する装置（「プライマリ IDE チャンネル」または「セカンダリ IDE チャンネル」）をダブルクリックします。
9. 「詳細設定」タブをクリックします。
10. DVD スーパーマルチ・ドライブがある位置に対応する「転送モード」プルダウン（マスターの場合はデバイス 0、スレーブの場合はデバイス 1）を選択します。
11. 「DMA (利用可能な場合)」を選択します。
12. 「OK」をクリックします。

デジタル・オーディオ再生の使用可能化

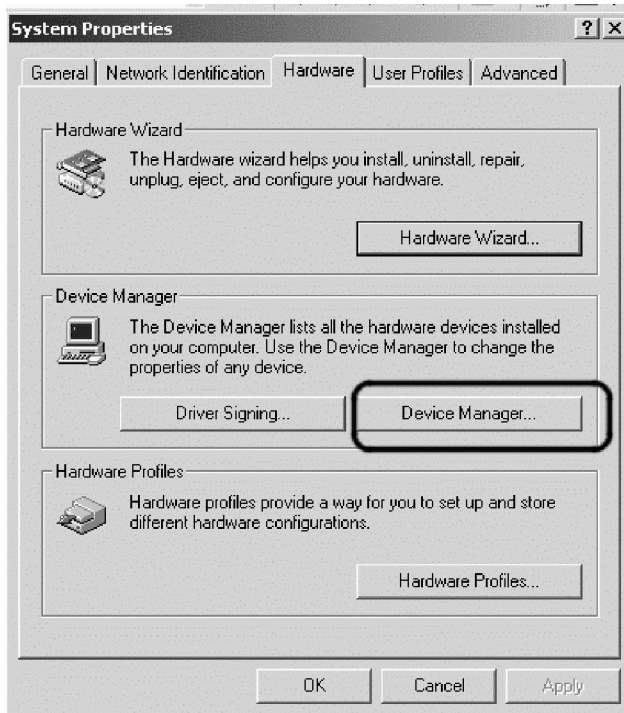
ご使用のシステムは、このドライブからデジタル・オーディオを再生できるように適正に構成する必要があります。構成が必要な設定が 2 つあります。設定の 1 つは、デバイス・プロパティについて行い、2 番目の設定は、Windows Media Player について行います。

デバイス・プロパティを設定するには、次のステップを行います。

1. 「マイ コンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択します。



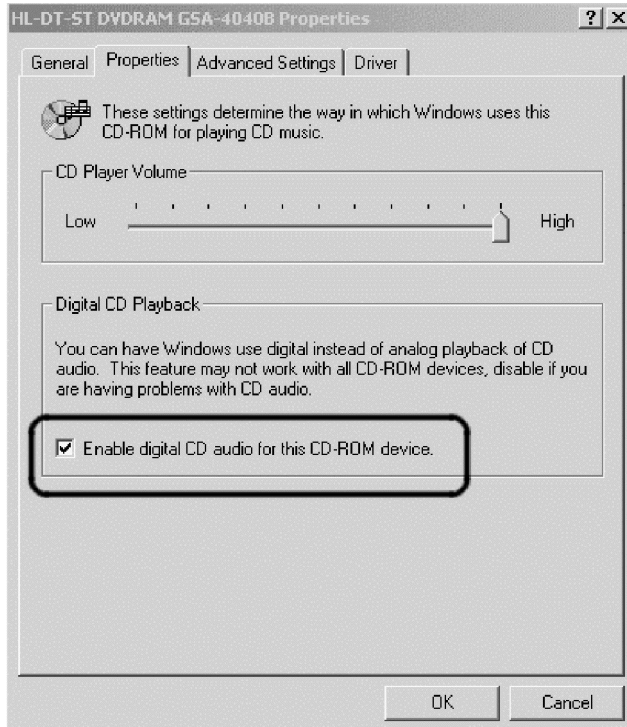
2. 「ハードウェア」タブから「デバイス マネージャ」を選択します。Windows Me の場合は、次の図のとおり、「ハードウェア」タブのボタンをクリックしなくても、「デバイス マネージャ」が直接表示されます。



3. 「デバイス マネージャ」タブで、DVD/CD-ROM ドライブの「+」をクリックします。ご使用のドライブを右クリックし、「プロパティ」を選択します。



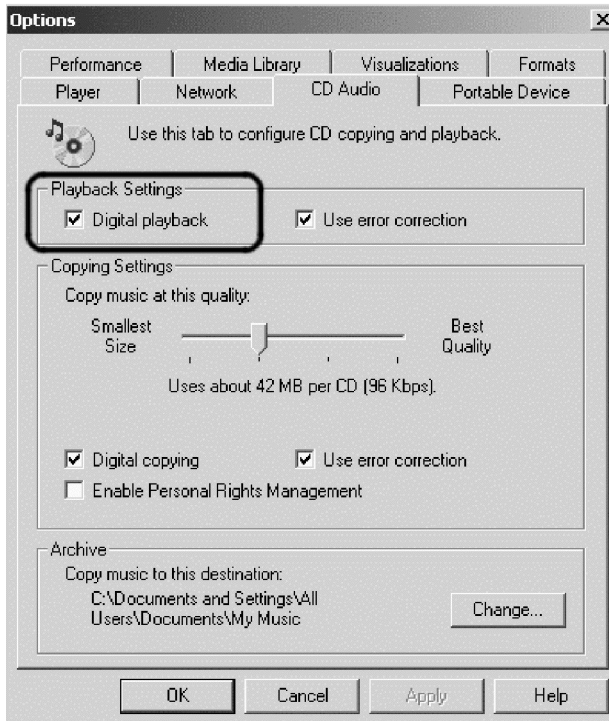
4. 下図に示すように、「プロパティ」タブを選択し、「この CD-ROM デバイスでデジタル音楽 CD を使用可能にする」チェック・ボックスにマークを付けます。



Windows Media Player で Digital Audio Playback を使用可能にする場合は、次のステップを行います。

1. 「Windows Media Player」を開きます。
2. Media Player メニューの「ツール」→「オプション」を選択します。

3. 下図に示すように、「CD オーディオ」タブをクリックし、「デジタル再生」チェック・ボックスにマークを付けます。



付録 B. トラブルシューティング

コンピューターは、ハードウェア、ソフトウェア、またはユーザーのエラーが原因となって、問題が発生することがあります。ユーザー自身で問題を解決する場合、または関連情報を収集してサービス技術員に問題に関する情報を提供する場合には、ここに記載の情報を参考にしてください。また、ご使用のコンピューター、オペレーティング・システム、またはサウンド・アダプターに付属の資料を参照しなければならない場合もあります。

次のリストを調べて、お客様の問題の状態に合った問題記述があるか検討してください。

マルチセッション・ディスクが作成できない。

別のセッション用に十分なスペースがディスクに残っているかを確認してください。セッションの書き込みには、書き込むデータの他に、リードイン・スペースおよびリードアウト・スペース (約 15 MB) が必要です。

CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、または DVD-RAM ディスクへの書き込みが正常に行えない。

次のステップを行います。

1. スクリーンセーバー、アンチウイルス・プログラム、インターネット・プログラム、電子メール・プログラム、その他のソフトウェアによって、プロセスが割り込まれていないかを確認します。書き込み操作に割り込んだ可能性のある機能を使用不可にします。
2. ハードディスクがデフラグ操作をしてあるか確認します。
3. 古いハードディスク・ドライブを使用する場合は、書き込み操作中に温度校正を行うかどうかについて、ハードディスク・ドライブのメーカーまたは販売店に問い合わせを確認してください。
4. CD が不良品であったり、傷が付いている場合には交換します。
5. CD-ROM ドライブおよび CD-RW ドライブの Windows の挿入の自動通知機能を使用不可にします。

CD または DVD ディスクを排出できない。

ドライブがディスクに書き込み中ではないことを確認してから、次のステップを行います。

1. ソフトウェアによって CD を取り出します。
2. イジェクト・ボタンを使用します。
3. コンピューターをオフにします。45 秒待ってから、コンピューターをオンにして、イジェクト・ボタンをもう一度押してみます。
4. 他の方法が効果を上げない場合は、非常用イジェクト・ホールを使います。6 ページの『ディスクの手動取り出し』に記載されている手順に従ってください。

CD または DVD への書き込みが正常に行われた後、その CD を読み取ることができない。

次のステップを行います。

1. 別の CD または DVD プレイヤーでその CD または DVD ディスクの読み取りができる場合や、以前のセッションを見ることができるとは、ボリューム上のディレクトリー情報が損傷して、読み取り不能になっている可能性があります。ソフトウェアに付属の資料を参照して、トラブルシューティングのヒントを見つけてください。
2. ユーザーが、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、または DVD-RAM ディスクを損傷した可能性があります。新しいディスクか、別のブランドの CD または DVD ディスクを試してください。

- 書き込みドライブで CD-RW、DVD-RW、または DVD-RAM ディスクの読み取りができて、別の CD ドライブではできない場合、そのコンピューターに UDF リリーダー・プログラムがインストールされているか確かめます。
- ご使用のコンピューターから要求があった場合を除き、速度の遅い 1 倍速で書き込みを行うことは避けてください。

システムをスタンバイ状態にした後では、DVD の再生を再開できない。

これは、一部のデバイス・ドライバーでは正常な動作です。いったん WinDVD を終了してから再起動すると、再生機能が続行されます。

Windows 2000 で WinDVD を使用すると「オーバーレイを作成できません」という Window のメッセージが表示される。

次のステップを行います。

- オーバーレイをサポートできるようにするには、ご使用のビデオのデバイス・ドライバーを更新する必要があります。更新については、ビデオ・アダプターまたはコンピューターの製造元にお問い合わせください。
- 画面の解像度が高すぎる可能性があります。60 Hz で 800 x 600 x 16 bpp の解像度に設定してみてください。

DVD ムービーをドライブに挿入しても自動的に開始しない。

次のステップを行います。

- Windows 2000 の場合、プログラムと DVD ビデオ・コンテンツの両方が収録されている DVD では、プログラム・コンテンツのオートプレイが実行されます。ビデオ・コンテンツを表示するには、WinDVD を手動で開始してください。
- Windows XP または Windows Vista の場合、常にファイル・モードのみでデータ・ディスクを開始するように選択されています。プログラムのデフォルトを復元する情報については、Windows のオンライン・マニュアルを参照してください。

ビデオが途切れたように見えたり、コマ落ちしたりする。

次のステップを行います。

- ご使用のコンピューターのハードディスクのコントローラーで DMA が使用可能になっていることを確認します。
- 画面の解像度が高すぎる可能性があります。60 Hz で 800 x 600 x 16 bpp の解像度に設定してみてください。
- ご使用のコンピューターのマイクロプロセッサが、Pentium II 450 マイクロプロセッサよりも低いパワーの場合、一部の DVD である程度のちらつきが見えるのは正常です。

DVD-R DL メディアに書き込みをしたが、別のコンピューターでは読み取れない。

次のステップを行います。

- ドライブの製造元に問い合わせて、ドライブが DVD+R DL および DVD-R DL メディアの読み取りが可能であることを確認します。
- Windows XP で IMAPI を使用可能にするには、次のステップを行います。
 - 「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。
 - 「DVD 読み取りドライブ」を右クリックします。
 - 「プロパティ」を選択します。
 - 「録音」をクリックします。

- e. 「このドライブで CD 録音を使用可能にする」チェック・ボックスにチェック・マークを付けます。
 - f. 「適用」をクリックします。
3. 別のコンピューターに UDF リーダーを取り付けてみます。

Drag-to-disc メディア・エラーが起こり、ディスクの排出もコンピューターのシャットダウンもできない。

次のステップを行います。

1. ドライブのライトが点滅して消えるまで数分間待機してから、再試行します。
2. ディスクを緊急イジェクトします。「タスク マネージャ」を開いて、タスク DLAWCRTL.EXE を終了します。
3. コンピューターをオフにします。

付録 C. 製品仕様

この付録には、以下の情報が含まれています。

- 物理仕様
- 消費電力
- 環境要件
- 読み取り速度
- 書き込み速度

物理仕様

ドライブの物理仕様¹ は、次の表にリストされています。

物理仕様	
高さ	9.5 mm
幅	128 mm
長さ	129 mm
重量	155 g (0.38 lb)

消費電力

次の表は、ドライブの電源仕様を電圧レベルによってリストしています。電源仕様は、ドライブの電源コネクタで計測されたもので、定格値です。

電源仕様	電圧	平均	最大
この電圧において	DC 5V	1100 mA	1800 mA

環境要件

仕様	作動時	非作動時
温度 (結露なし)	+5° C ~ +50° C	-20° C ~ +60° C
相対湿度 (結露なし)	10 ~ 80%	5 ~ 90%

読み取り速度

メディア	読み取り速度
CD-R	最大 24 倍速
CD-RW	最大 24 倍速
高速 CD-RW	最大 24 倍速
超高速 CD-RW	最大 24 倍速

1. 製品説明データは、Lenovo の設計目標を示しており、比較のために記載されています。実際の結果は、さまざまな要因によって異なります。この製品データは、保証を構成するものではありません。データは、予告なしに変更される場合があります。

DVD-R	最大 8 倍速
DVD+R	最大 8 倍速
DVD-R 2 層	最大 6 倍速
DVD+R 2 層	最大 6 倍速
DVD-RW	最大 8 倍速
DVD+RW	最大 8 倍速
DVD-RAM	最大 5 倍速

書き込み速度

メディア	書き込み速度
CD-R	最大 24 倍速
CD-RW	最大 16 倍速
DVD-R	最大 8 倍速
DVD+R	最大 8 倍速
DVD-R 2 層	最大 4 倍速
DVD+R 2 層	最大 4 倍速
DVD-RW	最大 6 倍速
DVD+RW	最大 6 倍速
DVD-RAM	最大 5 倍速

付録 D. Service and Support

The following information describes the technical support that is available for your product, during the warranty period or throughout the life of your product. Refer to the Lenovo Limited Warranty for a full explanation of Lenovo warranty terms.

Registering your option

Register to receive product service and support updates, as well as free and discounted computer accessories and content.

Go to <http://www.lenovo.com/register>

Online technical support

Online technical support is available during the lifetime of a product at <http://www.lenovo.com/support>.

Product replacement assistance or exchange of defective components also is available during the warranty period. A Lenovo technical support representative can help you determine the best alternative. In addition, if your Lenovo option is installed into a Lenovo computer, the option takes on the warranty of the computer in which it is installed. For many Lenovo computers, this can entitle the Lenovo option for warranty service up to three years.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the Customer Support Center will be available until 90 days after the option has been withdrawn from marketing. After that time, the support is cancelled, or made available for a fee, at Lenovo's discretion. Additional support is also available for a nominal fee.

Before contacting a Lenovo technical support representative, please have the following information as possible: option name and number, proof of purchase, computer manufacturer, model, serial number and manual, the exact wording of any error message, description of the problem, and the hardware and software configuration information for your system.

Your technical support representative might want to walk you through the problem while you are at your computer during the call.

For a list of Service and Support phone numbers, visit <http://www.lenovo.com/support/phone>.

付録 E. Lenovo Limited Warranty

L505-0010-00 09/2006

This Lenovo Limited Warranty applies only to Lenovo hardware products you purchased for your own use and not for resale. This warranty may sometimes be referred to as the "Statement of Limited Warranty" (SOLW) in other documents from Lenovo.

What this Warranty Covers

Lenovo warrants that each hardware product is free from defects in materials and workmanship under normal use during the warranty period. The warranty period for the product starts on the original date of purchase specified on your invoice unless Lenovo informs you otherwise in writing. The warranty period and type of warranty service that apply to your product are designated below under the section titled "**Warranty Information.**"

THIS WARRANTY IS YOUR EXCLUSIVE WARRANTY AND REPLACES ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES APPLY ONLY TO THE EXTENT REQUIRED BY LAW AND ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW LIMITATIONS ON HOW LONG AN IMPLIED WARRANTY LASTS, SO THE ABOVE LIMITATION ON DURATION MAY NOT APPLY TO YOU.

How to Obtain Warranty Service

If the product does not function as warranted during the warranty period, you may obtain warranty service by contacting Lenovo or an approved service provider. Each of them is referred to as a "Service Provider." A list of Service Providers and their telephone numbers is available at www.lenovo.com/support/phone.

Warranty service may not be available in all locations and may differ from location to location. Charges may apply outside a Service Provider's normal service area. Contact a local Service Provider for location-specific information.

What Your Service Provider Will Do to Correct Problems

When you contact a Service Provider, you must follow the problem determination and resolution procedures specified.

Your Service Provider will attempt to diagnose and resolve your problem over the telephone or through remote assistance. Your Service Provider may direct you to download and install designated software updates.

Some problems can be resolved with a replacement part that you install yourself (such as keyboard, mouse, speaker, memory, hard disk drive, or port replicator), called a "Customer Replaceable Unit" or "CRU." If so, your Service Provider will ship the CRU to you for you to install.

If your problem cannot be resolved over the telephone or remotely, through your application of software updates, or with a CRU, your Service Provider will arrange for service under the type of warranty service designated for the product under the section titled "**Warranty Information.**"

If your Service Provider determines that it is unable to repair your product, your Service Provider will replace it with one that is at least functionally equivalent.

If your Service Provider determines that it is unable to either repair or replace your product, your sole remedy is to return the product to your place of purchase or to Lenovo and your purchase price will be refunded.

Exchange of a Product or Part

When the warranty service involves the exchange of a product or part, the item your Service Provider replaces becomes Lenovo's property and the replacement becomes yours. All removed items must be genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty status of the replaced item.

Before your Service Provider exchanges a product or part, you agree to:

1. remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service;
2. ensure that the product is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange; and
3. obtain authorization from the owner to have your Service Provider service a product that you do not own.

Your Additional Responsibilities

Where applicable, before service is provided, you agree to:

1. follow the service request procedures that your Service Provider specifies;
2. backup or secure all programs and data contained in the product;
3. provide your Service Provider with all system keys or passwords and sufficient, free, and safe access to your facilities to permit the terms of this warranty to be fulfilled; and
4. ensure that all information about identified or identifiable individuals ("Personal Data") is deleted from the product or that, with respect to any remaining Personal Data you did not delete, you are in compliance with all applicable laws.

Use of Personal Information

If you obtain service under this warranty, Lenovo will store, use, and process information about your warranty issue and your contact information, including name, phone numbers, address, and e-mail address. Lenovo will use this information to perform service under this warranty and to improve our business relationship with you, such as to conduct internal reviews of the efficiency of the warranty service we provide to you. We may contact you to inquire about your satisfaction regarding our warranty service or to notify you about any product recalls or safety issues. In accomplishing these purposes, we may transfer your information to any country where we do business and may provide it to entities acting on our behalf. We also may disclose it where required by law or legal authorities to do so.

What this Warranty Does not Cover

This warranty does not cover the following:

- uninterrupted or error-free operation of a product;
- loss of, or damage to, your data;
- any software programs, whether provided with the product or installed subsequently;

- failure or damage resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, natural disasters, power surges, or improper maintenance by you;
- any third party products, including those that Lenovo may procure and provide with or integrate into the Lenovo product at your request; and
- any technical or other support, such as assistance with "how-to" questions and those regarding product set-up and installation.

This warranty is voided by removal or alteration of identification labels on the product or its parts.

Limitation of Liability

Lenovo is responsible for loss of, or damage to, your product only while it is 1) in your Service Provider's possession or 2) in transit in those cases in which the Service Provider is responsible for the transportation.

Neither Lenovo nor your Service Provider is responsible for any of your data including confidential, proprietary, or personal data contained in a product. You should remove and/or backup all such information from the product prior to its service or return.

Circumstances may arise where, because of a default on Lenovo's part or other liability, you may be entitled to recover damages from Lenovo. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from Lenovo (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), except and to the extent that liability cannot be waived or limited by applicable laws, Lenovo is liable for no more than the amount of actual direct damages suffered by you, up to the amount you paid for the product. This limit does not apply to damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property for which Lenovo is required by law to be liable.

This limit also applies to Lenovo's suppliers, resellers, and your Service Provider. It is the maximum for which Lenovo, its suppliers, resellers, and your Service Provider are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS LENOVO, ITS SUPPLIERS, RESELLERS, OR SERVICE PROVIDERS LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING EVEN IF INFORMED OF THEIR POSSIBILITY: 1) THIRD PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES; 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, YOUR DATA; OR 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES, INCLUDING LOST PROFITS, BUSINESS REVENUE, GOODWILL, OR ANTICIPATED SAVINGS. SOME STATES OR JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

Dispute Resolution

If you acquired the product in **Cambodia, Indonesia, Philippines, Vietnam or Sri Lanka**, disputes arising out of or in connection with this warranty shall be finally settled by arbitration held in Singapore and this warranty shall be governed, construed and enforced in accordance with the laws of Singapore, without regard to conflict of laws. If you acquired the product in **India**, disputes arising out of or in connection with this warranty shall be finally settled by arbitration held in Bangalore, India. Arbitration in Singapore shall be held in accordance with the Arbitration Rules of Singapore International Arbitration Center ("SIAC Rules") then in effect. Arbitration in India shall be held in accordance with the laws of India then in effect. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law. All arbitration proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language, and the English language version of this warranty prevails over any other language version in such proceedings.

Other Rights

THIS WARRANTY GIVES YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM STATE TO STATE OR JURISDICTION TO JURISDICTION. YOU ALSO MAY HAVE OTHER RIGHTS UNDER APPLICABLE LAW OR WRITTEN AGREEMENT WITH LENOVO. NOTHING IN THIS WARRANTY AFFECTS STATUTORY RIGHTS, INCLUDING RIGHTS OF CONSUMERS UNDER NATIONAL LEGISLATION GOVERNING THE SALE OF CONSUMER GOODS THAT CANNOT BE WAIVED OR LIMITED BY CONTRACT.

European Economic Area (EEA)

Customers in the EEA may contact Lenovo at the following address: Lenovo Warranty & Service Quality Dept., PO Box 19547, Inverkip Road, Greenock, Scotland PA16 9WX. Service under this warranty for Lenovo hardware products purchased in EEA countries may be obtained in any EEA country in which the product has been announced and made available by Lenovo.

This Lenovo Limited Warranty is available in other languages at www.lenovo.com/warranty.

Warranty information

Product or Machine Type	Country or Region of Purchase	Warranty Period	Type of Warranty Service
ThinkPad DVD Ultrabay Slim Burner	Worldwide	1 year	1, 4

If required, your Service Provider will provide repair or exchange service depending on the type of warranty service specified for your product and the available service. Scheduling of service will depend upon the time of your call, parts availability, and other factors.

A warranty period of 1 year on parts and 1 year on labor means that Lenovo provides warranty service during the first year of the warranty period (or a longer period as required by law).

Types of Warranty Service

1. Customer Replaceable Unit ("CRU") Service

Under CRU Service, your Service Provider will ship CRUs to you for you to install. Most CRUs are easy to install whereas others may require some technical skill and tools. CRU information and replacement instructions are shipped with your product and are available from Lenovo at any time upon request. You may request that a Service Provider install some CRUs under one of the other types of warranty service designated for your product. Installation of external CRUs (such as mice, keyboards, or monitors) is your responsibility. Lenovo specifies in the materials shipped with a replacement CRU whether the defective CRU must be returned. When return is required, 1) return instructions, a prepaid return shipping label, and a container are included with the replacement CRU, and 2) you may be charged for the replacement CRU if your Service Provider does not receive the defective CRU within thirty (30) days of your receipt of the replacement.

2. On-site Service

Under On-Site Service, your Service Provider will either repair or exchange the product at your location. You must provide a suitable working area to allow disassembly and reassembly of the Lenovo product. For some products, certain repairs may require your Service Provider to send the product to a designated service center.

3. Courier or Depot Service

Under Courier or Depot Service, your product will be repaired or exchanged at a designated service center, with shipping arranged by your Service Provider. You are responsible for disconnecting the product. A shipping container will be provided to you for you to return your product to a designated service center. A courier will pick up your product and deliver it to the designated service center. Following its repair or exchange, the service center will arrange the return delivery of the product to you.

4. Customer Carry-In or Mail-In Service

Under Customer Carry-In or Mail-In Service, your product will be repaired or exchanged at a designated service center, with delivery or shipping arranged by you. You are responsible to deliver or mail, as your Service Provider specifies, (prepaid unless specified otherwise) the product suitably packaged to a designated location. After the product has been repaired or exchanged, it will be made available for your collection. Failure to collect the product may result in your Service Provider disposing of the product as it sees fit. For Mail-in Service, the product will be returned to you at Lenovo's expense, unless your Service Provider specifies otherwise.

Guarantee supplement for Mexico

This supplement is considered part of the Lenovo Limited Warranty and shall be effective solely and exclusively for products distributed and commercialized within Territory of the Mexican United States. In the event of a conflict, the terms of this supplement shall apply.

All software programs pre-loaded in the equipment shall only have a thirty- (30) day guarantee for installation defects from the date of purchase. Lenovo is not responsible for the information in such software programs and/or any additional software programs installed by you or installed after purchase of the product.

Services not chargeable to the guarantee shall be charged to the final user, prior an authorization.

In the event that warranty repair is required please call the Customer Support Center at 001-866-434-2080, where you will be directed to the nearest Authorized Service Center. Should no Authorized Service Center exist in your city, location or within 70 kilometers of your city or location, the guarantee includes any reasonable delivery charges related to the transportation of the product to our nearest Authorized Service Center. Please call the nearest Authorized Service Center to obtain the necessary approvals or information concerning the shipment of the product and the shipment address.

To obtain a list of Authorized Service Centers, please visit:

<http://www.lenovo.com/mx/es/servicios>

Manufactured by:

SCI Systems de México, S.A. de C.V.

Av. De la Solidaridad Iberoamericana No. 7020

Col. Club de Golf Atlas

**El Salto, Jalisco, México
C.P. 45680,
Tel. 01-800-3676900**

**Marketing by:
Lenovo de México, Comercialización y
Servicios, S. A. de C. V.
Alfonso Nápoles Gándara No 3111
Parque Corporativo de Peña Blanca
Delegación Álvaro Obregón
México, D.F., México
C.P. 01210,
Tel. 01-800-00-325-00**

付録 F. Notices

Lenovo may not offer the products, services, or features discussed in this document in all countries. Consult your local Lenovo representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to a Lenovo product, program, or service is not intended to state or imply that only that Lenovo product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any Lenovo intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any other product, program, or service.

Lenovo may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO PROVIDES THIS PUBLICATION "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. Lenovo may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

The products described in this document are not intended for use in implantation or other life support applications where malfunction may result in injury or death to persons. The information contained in this document does not affect or change Lenovo product specifications or warranties. Nothing in this document shall operate as an express or implied license or indemnity under the intellectual property rights of Lenovo or third parties. All information contained in this document was obtained in specific environments and is presented as an illustration. The result obtained in other operating environments may vary.

Lenovo may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Any references in this publication to non-Lenovo Web sites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those Web sites. The materials at those Web sites are not part of the materials for this Lenovo product, and use of those Web sites is at your own risk.

Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally

available systems. Furthermore, some measurements may have been estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Recycling information

Lenovo encourages owners of information technology (IT) equipment to responsibly recycle their equipment when it is no longer needed. Lenovo offers a variety of programs and services to assist equipment owners in recycling their IT products. Information on product recycling offerings can be found on Lenovo's Internet site at <http://www.pc.ibm.com/ww/lenovo/about/environment/>.

環境配慮に関して

本機器またはモニターの回収リサイクルについて

企業のお客様が、本機器が使用済みとなり廃棄される場合は、資源有効利用促進法の規定により、産業廃棄物として、地域を管轄する県知事あるいは、政令市長の許可を持った産業廃棄物処理業者に適正処理を委託する必要があります。また、弊社では資源有効利用促進法に基づき使用済みパソコンの回収および再利用・再資源化を行う「PC 回収リサイクル・サービス」を提供しています。詳細は、<http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle/> をご参照ください。

また、同法により、家庭で使用済みとなったパソコンのメーカー等による回収再資源化が2003年10月1日よりスタートしました。詳細は、<http://www.ibm.com/jp/pc/service/recycle/pcrecycle/> をご参照ください。

重金属を含む内部部品の廃棄処理について

本機器のプリント基板等には微量の重金属（鉛など）が使用されています。使用後は適切な処理を行うため、上記「本機器またはモニターの回収リサイクルについて」に従って廃棄してください。

Trademarks

The following terms are trademarks of Lenovo in the United States, other countries, or both:

Lenovo
ThinkPad
Ultrabay

IBM is a trademark of International Business Machines Corporation in the United States, other countries, or both and is used under license.

Microsoft, Windows, and Vista are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Other company, product, or service names may be trademarks or service marks of others.

付録 G. Electronic emission notices

The following information refers to the ThinkPad DVD Ultrabay Slim Burner.

Federal Communications Commission (FCC) Declaration of Conformity

ThinkPad DVD Ultrabay Slim Burner - (41N5643)

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an authorized dealer or service representative for help.

Lenovo is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible party:

Lenovo (United States) Incorporated
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27650
Phone Number: 919-294-5900



Industry Canada Class B emission compliance statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformité à la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU-EMC Directive (89/336/EEC) as amended by Directive 93/86/EEC EN 55022 class B Statement of Compliance

Deutschsprachiger EU Hinweis:

Hinweis für Geräte der Klasse B EU-Richtlinie zur Elektromagnetischen Verträglichkeit Dieses Produkt entspricht den Schutzanforderungen der EU-Richtlinie 89/336/EWG zur Angleichung der Rechtsvorschriften über die elektromagnetische Verträglichkeit in den EU-Mitgliedsstaaten.

und hält die Grenzwerte der EN 55022 Klasse B ein.

Um dieses sicherzustellen, sind die Geräte wie in den Handbüchern beschrieben zu installieren und zu betreiben. Des Weiteren dürfen auch nur von der Lenovo empfohlene Kabel angeschlossen werden. Lenovo übernimmt keine Verantwortung für die Einhaltung der Schutzanforderungen, wenn das Produkt ohne Zustimmung der Lenovo verändert bzw. wenn Erweiterungskomponenten von Fremdherstellern ohne Empfehlung der Lenovo gesteckt/eingebaut werden.

Deutschland: Einhaltung des Gesetzes über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten Dieses Produkt entspricht dem "Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG)". Dies ist die Umsetzung der EU-Richtlinie 89/336/EWG in der Bundesrepublik Deutschland.

Zulassungsbescheinigung laut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG) vom 18. September 1998 (bzw. der EMC EG Richtlinie 89/336) für Geräte der Klasse B Dieses Gerät ist berechtigt, in Übereinstimmung mit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen.

Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraf 5 des EMVG ist die Lenovo (Deutschland) GmbH, Pascalstr. 100, D-70569 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraf 4 Abs. (1) 4:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024 und EN 55022 Klasse B.

European Union - Compliance to the Electromagnetic Compatibility Directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/336/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility. Lenovo cannot accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of option cards from other manufacturers.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Avis de conformité à la directive de l'Union Européenne

Le présent produit satisfait aux exigences de protection énoncées dans la directive 89/336/CEE du Conseil concernant le rapprochement des législations des Etats membres relatives à la compatibilité électromagnétique. Lenovo décline toute responsabilité en cas de non-respect de cette directive résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'ajout de cartes en option non Lenovo.

Ce produit respecte les limites des caractéristiques d'immunité des appareils de traitement de l'information définies par la classe B de la norme européenne EN 55022 (CISPR 22). La conformité aux spécifications de la classe B offre une garantie acceptable contre les perturbations avec les appareils de communication agréés, dans les zones résidentielles.

Unión Europea - Normativa EMC

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislatura de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

Lenovo no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean Lenovo.

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase B de conformidad con el Estándar Europeo EN 55022. Los límites para los equipos de Clase B se han establecido para entornos residenciales típicos a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Unione Europea - Direttiva EMC (Conformidad elettromagnética)

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

Lenovo non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da Lenovo.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le apparecchiature di informatica Classe B ai sensi del Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe B sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti residenziali tipici.

Korea Class B Compliance

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

Japan VCCI Class B Compliance

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づきクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



Japanese statement of compliance for products less than or equal to 20 A per phase

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

Lenovo product service information for Taiwan

台灣 **Lenovo** 產品服務資訊如下：
荷蘭商思惟個人電腦產品股份有限公司台灣分公司
台北市信義區信義路五段七號十九樓之一
服務電話: **0800-000-700**

付録 H. China ROHS

Lenovo 电脑选件	有毒有害物质或元素						China ROHS 标识
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	
光驱	X	O	O	O	O	O	
<p>O: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 SJ/ T 11363-2006 标准规定的限量要求以下。 X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/ T 11363-2006 标准规定的限量要求。 对于销往欧盟的产品, 标有“X”的项目均符合欧盟指令 2002 /95/EC 豁免条款。</p> <p> 在中华人民共和国境内销售的电子信息产品上将印有“环保使用期”(E PuP) 符号。圆圈中的数字代表产品的正常环保使用年限。</p>							

ThinkPad

部品番号: 41N5647

Printed in Japan

(1P) P/N: 41N5647

